

1 文献名
『立誠小学校百年史』
2 学校名
立誠小学校
3 災害名
昭和 19 年（1944 年）東南海地震
4 記述の概要
（1）雨や風、地震などの様子
（2）学校内や地域の被害の状況
学校の二階の教室で授業中に地震に遭い、子どもを全部机の下に入れて、自分（先生）は教卓の中に入った。壁は落ちる、額は落ちてくるで、ものすごい地震だった。（揺れが）ゆるくなった時、子どもたちを一行に並べて外へ出した。（P158）
（3）復旧の様子
（4）体験談
（5）教訓など
（6）その他

1 文献名
『立誠小学校百年史』
2 学校名
立誠小学校
3 災害名
昭和 28 年（1953 年）台風第 13 号
4 記述の概要
（1）雨や風、地震などの様子
（2）学校内や地域の被害の状況
台風第 13 号により、床上浸水 1 メートルにおよび、その前年に完成したばかりの新校舎が、雨と風の洗礼を受けてむざんな姿となった。（P116、170）
（3）復旧の様子
（4）体験談
（5）教訓など
（6）その他

1 文献名
『立誠小学校百年史』
2 学校名
立誠小学校
3 災害名
昭和 21 年（1946 年）南海地震 ※体験談の記述中、「それから（東南海地震の）次の年やと思いますが、東海地震で すかいな、これは私が宿直をしております、その明け方五時頃だった・・・」とあ り、東南海地震の翌年の地震であれば、この記述は、東南海地震の約 1 か月後の昭和 20 年 1 月に発生した三河地震に関する記述である可能性もあるが、「東海地震」とな っていること、実際の発生時刻が南海地震に近い（南海地震は午前 4 時 19 分過ぎ、 三河地震は午前 3 時 38 分頃）ことを考慮し、ここでは、南海地震に関する記述とし て登録した。
4 記述の概要
(1) 雨や風、地震などの様子
(2) 学校内や地域の被害の状況
学校での宿直中の明け方五時頃にぐらぐらっとやってきた。いきなり窓からとび出 して、運動場へザラ板を並べてそこへふとんを敷いて寝た。(P158)
(3) 復旧の様子
(4) 体験談
(5) 教訓など
(6) その他

1 文献名
『立誠小学校百年史』
2 学校名
立誠小学校
3 災害名
昭和 34 年（1959 年）伊勢湾台風
4 記述の概要
（1）雨や風、地震などの様子
（2）学校内や地域の被害の状況
伊勢湾台風が襲来し、50 メートルの風速を受けたが、校舎は無事であり、校庭が救助基地として使われ、ヘリコプターが飛来した。（P116～117、170）
（3）復旧の様子
（4）体験談
（5）教訓など
（6）その他